



2016SSH通信

Vol. 1 [2016.4.28]

新年度スタート号

☆今年 2016 年度は、宇女高 SSH 第 2 期* (H25~29) の 4 年目になります。今年も SSH 通信では、関連の様々な行事をお伝えしていきます。

*第 1 期=H20~24 の 5 年間。

---新しい年度になったところで、SSH のお復習いをしておきましょう。

そもそも SSH って?

どうやって決まったの?

宇女高の他にどんな高校が?

宇女高 SSH の目標は?

具体的にどんなことを?

SS クラスはどんなことを?

SSH=Super Science High school
先進的な理数教育を実施し、大学との共同研究や国際性を育む取り組みを推進し、また創造性・独創性を高める指導を行う高校。

応募して、文科省から指定されます。指定を受けると、「科学技術振興機構(JST)」というところから活動の様々な支援が受けられます。

栃木県では、足高・栃高・白鷗足利・佐野日大が指定を受けています。宇高・作新も過去に指定されていました。全国では 200 以上の指定校があります。特に、前橋女高・浦和一女高・川越女高など関東の女子高と交流があります。

「日本の社会や科学技術を牽引する女性の人材育成」を大きな目標としていて、そのための方策を日々研究しています。

自然科学への
視野拡大

探究心の
育成

コミュニケーション能力の育成

論理的思考力・
表現力の育成

これらに焦点をあてています。

①全員対象→ 1 年の研究基礎・SC 情報、講演会など
②2,3 年 SS クラス対象→ 科学研究・発表会・宇大での研究・宿泊研修など
③希望者対象→ 大学の先生の出前授業・ディベート講座・海外との交流など
※下の表参照。行事ごとにクラスに連絡が行きます。積極的に参加しましょう!

「科学研究」という授業(月曜午後。毎月 1 度は宇大で。)においてテーマを決めて研究を実施。(もちろんその時間以外も使ってとことん研究です!)
3 月に研究発表会で発表を行います(全校生徒参加)。
3 年ではその研究を要旨集にまとめます。

《平成 28 年度主な行事》

*詳しい参加方法などはその都度連絡があります。結果等は学校の HP や SSH 通信で随時お伝えします。

4月	①	SC情報講演会		③	数学オリンピック対策講座
5月	②	英語プレゼン講座中級		①	1年生講演会
	③	科学ディベート講座	10月	①	サイエンスダイアログ
6月	③	出前授業Ⅰ		③	出前授業Ⅱ
	①	SC情報講演会		①	2年文型講演会
	③	数学オリンピック対策講座		①	2年理型講演会
7月	③	物理チャレンジ・生物オリンピック・化学グランプリ	11月	③	英語プレゼン講座初級
	②	英語プレゼン講座中級		③	数学オリンピック対策講座
	②	宿泊研修	12月	③	企業見学
8月	③	ウィルス学講座		③	出前授業Ⅲ
	③	大学実験講座	1月	③	数学オリンピック対策講座
9月	③	SSクラス卒業生座談会	3月	①	SSクラス研究発表会

対象: ①全員 ②SSクラス ③希望者

☆3年SSクラス 春休みの活動

◎SSH 指定女子高合同発表会

3月25日(金) お茶の水女子大 20名参加

◎優秀賞 色素分解 (内田・渡部・河野)

◎探究賞 Prime Numbers (相子・宮崎・山沢)

◎プレゼンテーション賞

メイラード反応 (小沼・鈴木有・矢口)

メダカ胚の染色体倍加 (高阿田・中野・並木)

〈参加生徒の感想〉

それぞれの研究で専門的な知識を使うため、人に研究内容を説明するのは難しかった。しかし、大学の先生や院生の助言をたくさん頂き、貴重な体験となった。他校生と研究内容について活発な意見交換ができ、とても楽しかった。



◎化学クラブ研究発表会

3月29日(火) 芝浦工業大

振動反応班(朝野・大島・高崎・福田)

〈参加生徒の感想〉

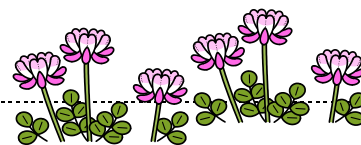
ポスター発表に参加したが、皆レベルが高く大変よい刺激となった。参加者とともに近くで話をするので、口頭発表とはまた違う難しさを感じたが、同時に貴重な意見をもらうことができ、充実したものとなった。

3月19日(土)～20日(日) 岩手大

ゼニゴケ班(赤沼・宇賀神・江田・田中)

〈参加生徒の感想〉

他校の高校生が、代々受け継いで10年に渡る研究成果を発表していて、宇女高でもそのような研究ができたらと思った。科学者のポスター、発表も見学したが、英語で発表している人がほとんどで、改めて英語を学ぶことは必要不可欠なのだと感じた。



☆新2年SSクラス 春季宿泊研修 3月28日(月)～29日(火) 新SSクラス生徒40名参加

1日目…海洋研究開発機構(JAMSTEC)(女性講師による講義・施設見学)・SSHに関するオリエンテーション

2日目…日本科学未来館(班ごとにワークショップと発表・館内見学)

〈1日目〉↓



〈参加生徒の感想から〉

- ・理系分野で輝く女性の姿に、自分も将来こうありたいと感じた。
- ・研究の大変さやおもしろさ、科学の重要性とおもしろさを知ることができた。
- ・深海のメタンハイドレートや、植物から作るプラスチックなどについて知ることができ、興味を持った。将来への選択肢が増えたと感じた。
- ・新しい海洋資源や地震に関する研究がとても興味深かった。知らないところで起こっている自然現象を解明する熱意や、楽しみを持って研究する姿勢に惹かれた。
- ・これから始まる研究に意欲がますます湧いた。
- ・「研究はひとりではできない」という言葉が印象に残った。
- ・私たちの知らないところで日常に役立つよう努力している研究者の存在を忘れてはならないと思った。



〈2日目〉↓

